

施策評価調書(22年度実績)

政策体系	施策名	環境産業の育成	施策コード	I-1-(4)
	政策名	恵まれた環境の未来への継承 ~ごみゼロおおいた作戦の推進	主管部局名	生活環境部
			担当課室名	地球環境対策課
施策概要	廃棄物の減量化やリサイクルを推進するためには、各種産業から副産物として排出される廃棄物を原材料として新たな環境産業を育成することが必要である。			

【評価指標】

主な取組		指標		基準値		22年度			27年度
				年度	基準値	目標値a	実績b	b/a	目標値
①	循環型環境産業への参入促進	i	大分県リサイクル認定製品地方公共団体利用件数	16	7	70	399	570.0%	100
		ii	大分県リサイクル認定製品認定件数	16	20	98	120	122.4%	148
②	企業の環境技術・製品の販売促進	i	大分県リサイクル認定製品地方公共団体利用件数	16	7	70	399	570.0%	100
		ii	大分県リサイクル認定製品認定件数	16	20	98	120	122.4%	148
③	企業の環境対策への支援	iii	ISO14001登録件数	16	99	180	134	74.4%	240
④	地域と協同した企業の環境活動の促進	iii	ISO14001登録件数	16	99	180	134	74.4%	240
						平均達成率(%)		255.6%	

【業績評価】

No.	業 績 評 価			
i	達成	広報等の効果により、リサイクル認定製品の利用が促進され、目標を達成している。		平均 評価
ii	達成	認定済みの製品は120品目となり、目標を達成している。		
iii	達成 不十分	企業に対し積極的なPRを行ったが、景気低迷の影響を受け、企業側の登録費用負担に対する状況は厳しく、目標を達成するまでには至らなかった。		達成

【施策目的を達成するための主な事業(22年度)】

指標 No.	事業名		事務事業評価		事業コスト
			総合評価	掲載頁	
i	1	3R普及推進事業	見直し(23年度)事業内容の拡充	74	28,441
ii	1	循環型環境産業創出事業	見直し(23年度)事業内容の変更	-	21,859
	2	(3R普及推進事業)			

【構成事業の妥当性】

循環型社会を実現するため、県内発生廃棄物を原材料とするリサイクル製品の認定制度等を実施しており、今後も引き続き実施していく必要がある。また、廃棄物の減量化・再生利用を推進するため、新技術・新製品の開発支援についても、引き続き取り組んでいく。

【施策主管部局評価】

評価	ア 拡充	イ 現状維持	ウ 見直し
理由		○	
	23年度においても、引き続き産業廃棄物税を活用した新技術・新製品の開発支援を実施するとともに、リサイクル認定製品の利用促進についても部局間連携を進め、取り組んでいく。		

【施策目的を達成するための主な事業(23年度)】

指標 No.	事業名		取組内容	事業コスト
i	1	3R普及推進事業	レジ袋無料配布中止の取組の推進やリサイクル製品の認定等を実施	44,018
ii	1	循環型環境産業創出事業	3Rの情報発信、産業廃棄物の再生利用の事業化への助成等を実施	28,534
	2	(3R普及推進事業)		

【今後の施策展開の方向性】

引き続きリサイクル認定製品の利用促進を進め、廃棄物の減量化やリサイクルを促進するとともに、レアメタルリサイクルの可能性を検討し、循環型環境産業の育成を図る。